

こくりつ か がくはくぶつかん こ だい てん はなし
国立科学博物館「古代DNA」展のお話

「暑い」と感じる日が増えてきて、ティープロだけでなく家でも冷房をつける
ようになってきました。雨が降るとむしむしして洗濯物も乾きにくく、また梅雨
が近づいてきているのだな、と感じます。ゴールデンウィークにお出かけすると
いう人も多いと思いますが、気温や湿度の変化で体調をくずさないように注
意して過ごして下さいね。

さて、4/20（日）に上野にある国立科学博物館で開催中の「古代DNA－日本
人のきた道－」展に行ってきました。3～5年生には事前にお知らせを配りまし
たが、今回は卒業生を含めてなんと25人もの方が参加してくれました。恐竜
や昆虫に比べると人気の無さそうな特別展で、実際に普段よりもすいている印
象でした。ティープロ生もそれほど来ないかも、と思っていましたが、過去最
大の参加者でしたね。



これから行く人もいると思うので、展示のネタバレは避けます。今回は歴史とも関連が深い内容で、あん Do が解説できないところは社会の加藤先生が解説を受け持ってくれました。理科でもそうですが、分析法の進歩などにもなって新しい事実がわかったり、自分たちが学生だったころとは解釈が変わったりするものが歴史関連にもたくさんありました。参加してくれた生徒さんたちはもちろん、あん Do にとっても理科と社会の知識をアップグレードする良い機会になったと思います。

今回の特別展は 6/15 (日) までですが、今回参加できなかった人のために (あん Do もまたじっくり見たいですし)、もう一回どこかで行きたいと思っています。またお知らせを配りますので、楽しみにしてください。もちろん、もう一回行きたい、という人も大歓迎ですよ。



25/4/24 (人骨を怖がる人がいなかったのはちょっと意外) あん Do

参考：

<https://ancientdna2025.jp/>

特別展「古代 DNA－日本人のきた道－」公式 HP



<https://www.instagram.com/ancientdna2025/?igsh=MTN0YmlyZHA5djAyMg%3D%3D#>

特別展「古代 DNA－日本人のきた道－」公式インスタグラム

